LION　電動断裁機 No.707/No.709 取扱説明書

保存用

このたびはライオン電動断裁機をお買い上げいただきまことにありがとうございます。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。なお、この取扱説明書は大切に保管してください。

安全上のご注意

安全にお使いいただくために　ここに表示された注意事項は、お使いになる人や他の人々への危害・財産への損失を未然に防ぐものですから必ずお守りください。

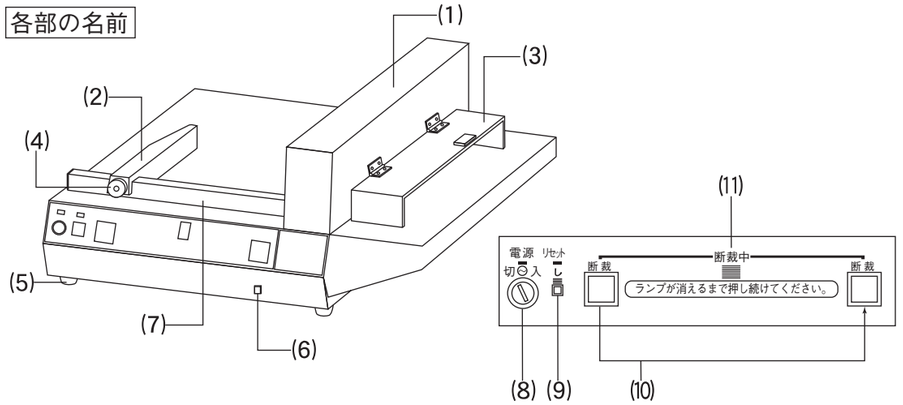
⚠ 警告　この注意事項を守らなければ、死亡又は重傷などを負う可能性があります。

- 刃の下には絶対に手を入れないでください。また、断裁作業は必ず一人で行ってください。けがのおそれがあります。
- 安全カバーを絶対に取り外さないでください。また、刃の交換は取扱説明書の手順に従って行ってください。また、カバーを外して使用したり、分解したり、改造をしたりしないでください。けがや感電のおそれがあります。
- お子さまの手の届かないところに設置してください。また、ぐらついたりする不安定な場所には設置しないでください。また、設置、移動の際には本体底部を持って、必ず二人以上で行ってください。刃の開口部には絶対に手をかけないでください。けがのおそれがあります。
- 電源は10A以上で表示された電圧以外では使用しないでください。また、タコ足配線や、電源コードを傷つけたり、加工したりしますと火災や感電のおそれがあります。危険防止の為必ずアース線を接続してください。濡れた手で電源プラグの抜き差しをしないでください。感電のおそれがあります。
- 発熱したり、煙が出たり、変なにおいがするなど異常事態のときは、まず本体の電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜いて修理にお出しください。異物（金属片・液体等）が機器の内部に入った場合に関しましても、本体の電源スイッチを切ってプラグをコンセントから抜き、修理にお出しください。そのまま使用すると、火災や感電のおそれがあります。

⚠ 注意　この注意事項を守らなければ、傷害を負うか又は物的損害が生じる可能性があります。

- 用紙以外のもの、あるいはステープラの針やクリップなどの異物が入った状態で使用しないでください。また、断裁能力以上の枚数は断裁しないでください。無理をされますと、故障やけがの原因となる事があります。
- 湿度の高い場所やホコリの多い場所でのご使用は避けてください。故障やけがの原因となる事があります。また、電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らないで、必ずプラグを持って抜いてください。
- 長時間、本機械をご使用にならない時は、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いておいてください。

各部の名前

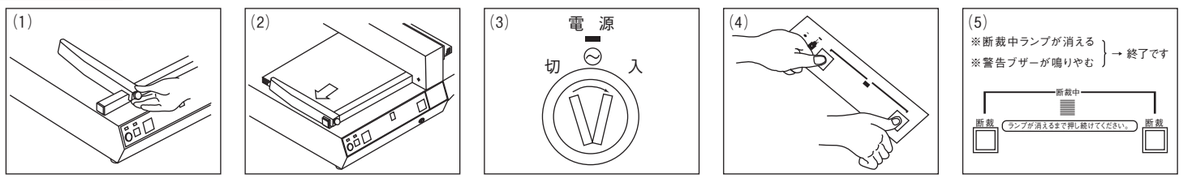


(1)	カバー
(2)	紙あて定規
(3)	安全カバー
(4)	紙あて定規止めネジ
(5)	ゴム足
(6)	安全ブレーカー
(7)	ガイド板
(8)	電源キースイッチ
(9)	リセットスイッチ
(10)	断裁スイッチ
(11)	断裁中ランプ

〈付属品〉
⊕⊖差し替え式ドライバー…1本
2.5mmL型レンチ……1本
4mmL型レンチ ……1本
工具袋……1枚

使用方法

(1)〜(5)の順序でお使いください。



(1) 紙あて定規止めネジがゆるんでいる事を確認後、紙あて定規を移動させ、ガイド板の目盛に合わせます。合わせたら紙あて定規止めネジで固定してください。
※ 断裁寸法表示は断裁刃の刃部からの実寸です。

(2) 断裁する用紙をセットして、紙あて定規に正確にセットします。（ガイド板には当てないでください）

(3) 電源スイッチにキーを差込み「入」まで回しますと、電源ランプ（緑色）が点灯します。この時、光によるカットライン（赤色）が用紙の上に表示されていますので、断裁位置が正しいか確認してください。確認終了後、安全カバーを閉めてください。

(4) 左右の断裁スイッチを両手で押しつづけてください。断裁が行われます。※断裁中は「断裁ランプ」の点灯及び「チャイム音」にて警告します。
※ 断裁中に片手または両手を断裁スイッチから離したり、安全カバーを開けると、安全の為、断裁刃は瞬時にストップしますが、再び断裁スイッチを両手で押すと断裁します。

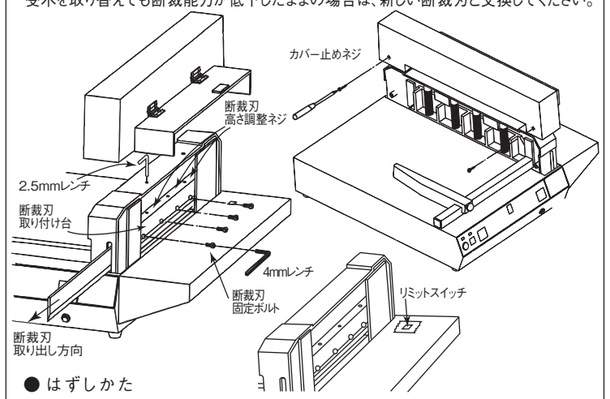
(5) 断裁中ランプが消えて警告チャイムが鳴り終わりましたら断裁は完了です。安全カバーを開けて、用紙を取り出してください。

(6) 断裁作業を終えた後は、必ず電源スイッチを「切」まで回しておいてください。
電源キースイッチが「入」状態で一定時間操作が行われないと自動的にメインスイッチを「切」にして、待機電力を低減します。
再び断裁作業を行う場合はキースイッチを再度「切」まで回して再度「入」に戻してください。
※リセットスイッチについて …… 断裁刃が下降中に断裁スイッチから手をはなし、リセットスイッチを押して、再び断裁スイッチを押しますと断裁刃は上昇し現位置で停止します。上昇中にリセットスイッチを押した後断裁スイッチを押すと断裁刃は下降します。

断裁刃の交換方法

⚠注意　刃物ですので、取り扱いには十分注意してください。

受木を取り替えても断裁能力が低下したままの場合は、新しい断裁刃と交換してください。



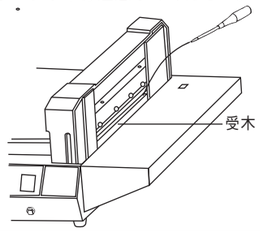
● はずしかた
(1) カバーの止めネジ2ヶ所をとり、カバーを上へ持ち上げます。
(2) リミットスイッチをセロテープ等で下に押さえてください。
(3) 電源を入れて、断裁スイッチを両手で押し、断裁刃の刃先が受木に1〜2mmの位置にくるまで作動させ、電源を切ってください。
(4) 断裁刃固定ボルト4本をはずすと、刃先は受木に落ちます。(No.707は3本)
(5) 断裁刃をスライドさせて、断裁刃取り出し口より引き抜きます。

● 取り付けかた
(1) 断裁刃を挿入する前に、必ず受木の面を替えるか、新しい受木と交換してください。
(2) 電源を入れて断裁スイッチを両手で押し、断裁刃取り付け台を最下端まで下げ、断裁刃高さ調整ネジ（3本）を2.5mmのレンチでゆるめます。（No.707は2本）ゆるめ終わったら、電源を切ってください。
(3) 断裁刃を断裁刃取り付け台の穴に合わせて、断裁刃固定ボルト（4本）を軽く締めます。(No.707は３本)
(4) 断裁刃高さ調整ネジを交互に締めて、断裁刃の刃先と受木が平行になるように調整します。調整量は、1回につき1/4〜1/2回転位にしてください。
※ 刃物高さ調整ネジは時計回りにまわすと刃物が下がります。刃物交換時には反時計回りに2回転まわして調整ネジを上げておいてください。
(5) 薄い紙を1枚断裁して、断裁刃の刃先と受木の平行を確認し、切れ残った側の断裁刃高さ調整ネジを締めて刃先を調整してください。平行になりましたら断裁刃固定ボルト（4本）をしっかりしめてください。(No.707は3本)
(6) カバーを取り付けてください。
※ 断裁刃の交換作業は必ず1人で行って下さい。刃先には十分注意してください。
※ 断裁刃の交換作業中は、こまめに電源を切りながら作業してください。

受木の交換方法

⚠注意　交換の際は、刃先に触れないよう十分注意してください。

受木の溝が深くなりますと、断裁能力が低下します。早めに取り替えてください。
(1) 受木の端に、マイナスドライバー等の先端をこじ入れて、受木を押し上げるように外します。
(2) 受木の新しい面を上にして溝に落とし込みます。
※ 受木が使えなくなった場合は、専用の受木を別途お買い求めください。



仕様

	No.707	No.709
断裁能力	PPC用紙230枚（22mm）	
最大断裁幅	310mm（A4判長辺）	430mm（A3判長辺）
最小断裁幅	50mm	
断裁時間	5秒（60Hz時）	
外形寸法	W581×D520×H257mm	W581×D640×H257mm
重量	35kg	40.5kg
電源	100V 50/60Hz（2A以下）	
消費電力	175W/225W・50/60Hz	

※断裁能力は64g/㎡のPPC用紙を使用した場合の目安です。

断裁刃の研磨について

いつも良い状態で、より良くお使いいただくために摩耗した刃は研磨（有償）をおすすめいたします。お買い上げいただいた販売店へお申し付けください。
ただし、研磨できる回数には限りがあります。
再研磨する期間中にもご使用いただくために、もう一本替刃をご購入いただくことをおすすめします。

修理を依頼される前に

修理を依頼される前に、下記内容にそって確認してください。

● 電源スイッチを「入」にしても操作盤の電源ランプが点灯しない
○ 電源コードのプラグはコンセントに差し込んでありますか。
○ 操作盤下部にあるブレーカーがOFFになっていませんか。
OFFの場合はONにしてください。
● 断裁面に斜めの線が入る
○ 断裁刃の刃先の一部分が欠けていませんか。（刃物の交換をしてください）
※ 機械内部には、精密部品などが組み込まれています。絶対に分解などしないでください。
※ その他の異常が発生した場合は、電気回路、機械内部に異常がある可能性がありますのでお買い求めの販売店にご連絡ください。
● 断裁中に刃物が紙に食い込んで止まってしまった
○ 安全ブレーカーがOFFになっている場合はONにもどしてください。
○ リセットスイッチを押しオレンジ色のランプの点灯を確認し、断裁スイッチを押して下さい。（止まった位置からカッターが上昇端までもどります。）
○ 断裁刃が摩耗していますので再研磨するか新品と取り替えてください。
リセットスイッチは一度上昇端に戻ると自動的にキャンセルされます。
● きれいに断裁できない・数枚切れないで残ってしまう
○ 受木の切りあとが深くなりますと、刃の切れがわるくなります。
〈受木の交換方法〉に従って受木を交換してください。
○ 断裁刃が欠けているか、摩耗していませんか。
研磨もしくは交換をしてください。
○ 〈断裁刃の変換方法〉取り付けかた(4)〜(5)に従って調整してください。
● 用紙のどちらか一方が断裁できない
○ 断裁刃と受木が平行になっていますか。
〈断裁刃の交換方法〉取り付けかた(4)〜(5)に従って調整してください。

お手入れ方法

● 本体の汚れがひどい場合は、うすめた中性洗剤で拭き取り、洗剤分が残らないよう水拭きした後、から拭きしてください。
● シンナー、ベンジン、アルコール等は使用しないでください。

その他

● ご使用中、本体に異常が生じた場合は、もう一度この取扱説明書をよくお読みいただき、それでも故障と思われる場合は、お買い求めの販売店へ修理を依頼してください。（電気基板・モーター等の故障に関しましては一年間の無償修理となっております。）それ以外の部位につきましては、状況に応じて有償もしくは無償にてお客さまのご要望により修理させていただきます。
● この製品を譲渡、又は貸し出しされる場合は、この取扱説明書も一緒にお渡しください。
● 修理、その他ご不明な点については、お買い求めの販売店もしくは下記のフリーダイヤルまでご連絡ください。

お客様相談室

フリーダイヤル（全国共通）
お問い合わせは午前9時より12時、午後1時より5時とさせていただきます。

TEL 0120-074416　FAX 0120-402539

株式会社ライオン事務器